

なぜ、障害を持つ生徒が州のテストに参加する必要があるのでしょうか?

- これにより、子供たちは自分が知っていること、やってきたことを示すことができます。
- また、障害のある生徒を支援するために追加支援が必要な学習分野と箇所を特定することができます。

テストの選択肢は?

- 一般的な評価: 障害のある学生のほとんどは、便宜上の配慮の有無にかかわらず、一般試験を受験します。
- 代替評価: 最も重大な認知障害を持つ少数の生徒は、代替学力基準に基づく代替評価であるオレゴン州延長評価(Oregon Extended Assessment)を受けます。オレゴン州延長評価に参加する生徒には、短期的および長期的な影響があるため、参加するかどうかは慎重に判断する必要があります。

代替評価に参加することの意義は何ですか?

短期的な意味合いとしては、オレゴン州延長評価を受ける生徒たちの 指導は、他の生徒たちの指導よりも奥行き、幅、そして複雑さが劣ると いうことであります。



ご存知ですか?

テストの結果が出なければ、学習への期待が低下する恐れがあり、その結果、次のようなことが起こり得ます:

厳しい指導の減少; 学業の進 歩の低下; 高校卒業後の進路 がより限定される; 生徒と家族 にとって信頼できる学習情報が 得られない

障害を持つ生徒がテストに参加する場合、それを支援し力づけする方法があります。アクセスビリティ機能と便宜を図ることで、生徒が知っていることおよびできることをテストに反映させることができます。

• 長期的な影響としては、オレゴン州延長評価を受けた生徒たちは、一般の卒業証書取得の要件を満たせなくなったり、一部の高等教育機関、兵役、仕事に就けなくなったりする可能性があることです。

州テスト結果はどのように利用されるべきか?

- 州テストの結果は、生徒のグループレベルで信頼できます。個々の生徒の評価と生徒の学習機会(難しい数学の進路、早期履修制度、国際バカロレア、英才教育プログラムなど)の利用は、複数の証拠に基づいて行われる必要があります。
- 学習について有意義な話し合いをするために、州テストの結果を他の 地域のデータと共に使用します。テスト結果は、教師評価プロセスの 一環として、個々の教師や生徒の目標設定に使用すべきではありま せん。

生徒がテストに適切に取り組むために必要なことは何ですか?

- <u>Oregon Accessibility Manual</u>では、オレゴン州のテストで利用できるアクセサビリティサポートと、それを利用する場合のタイミングについて説明しています。
- 州テストの特徴は、教室での評価課題とどのように似ているか、また は異なっているかを検討します。
 - 児童は、教室での課題に対して、州テストで同様の課題に認められている利用可能な手段や対応策を使用していますか?
 - 生徒がまだ受けていない、または使用していない利用可能な手段 や 便宜を図ることによって対処できる他のニーズがありますか?
 - 州評価において、利用可能な手段や対応策を使用できるのかに 関する方針はどのようなものですか?
- 連邦政府によって英語学習者と認定され、その学生が障害を抱えている場合、言語学習と障害の影響の両方に関連するすべてのニーズを満たすような支援を行うようにします。

連絡先



ODE の評価チームのウェブサイト

ご質問、ご意見、ご感想は下記までお寄せください。

ODE.AssessmentTeam@ode.oregon.gov

IEP チームは、テスト結果が生徒の実際の学習を反映していることを確認するのに役立ちます。

参加決定には、州の参加に関するガイドラインおよび校区のあらゆる手段を使用します。オレゴン州延長評価(Oregon Extended Assessment)を受ける生徒が、その評価に参加できるようにします。必要なアクセシビリティ機能および便宜を図れるようにします。

保護者は、参加決定に際して、その結果を理解していることを示すために、十分な情報を提供されるべきです。

テストへの参加を決定することは、指導 や、生徒が進学や就職する際にどのよ うな機会を得ることができるかに影響を 与える可能性があります。

保護者の皆様には、その意味をしっかりと理解していただくことが重要です。

ODF 評価に関する資料

正しい目的のための正しい評価

形成的評価のための参考資料

中間評価の関連資料

保護者評価に関する研修プログラム